

# 私たちはコロナに負けない 令和3年の記録

平台葉月会 田所 完



まずテーマの意  
味を考えると、コ  
ロナに感染するな  
感染しても早く元  
気になればと言っているように感じ  
る。これを念頭に置いて文を進めて  
いきたいと思う。

# 旅行に出かけられる日が 待ち遠しい

GOGOクラブ 矢代 敏幸



旅行好きな私で  
すが、コロナ感染  
者が増大してから  
旅行へは出かけら  
れていません。

コロナ前に旅行したのは2019  
年8月に沖縄に行ったのが最後とな  
ります。箱根に温泉に入りに行った  
のは旅行の中に入れていません。飛  
行機で移動して、観光および宿泊と  
旅行先で美味しい料理を頂くことが  
旅行と決めています。2019年4

コロナは外国で発生したので、一  
番大切なのは水際対策である。この  
対策も完全ではないので、国内で見  
る見るうちに感染者が出始めた。

コロナ感染の防止策は専門家委員  
会の答申を政府が受けて、都道府県  
知事に指示し、知事が実施した。

感染防止の基本は個人であり、『マ  
スクをする』『手を消毒する』『うが  
いをする』『無駄な外出は自粛する』  
等である。

月下旬から5月初めに行った北海道  
知床・網走・旭川旅行が思ったより  
良かったので、その旅行を書きます。  
飛行機とレンタカーで移動する個人  
周遊旅行です。

初日は羽田から中標津までANA  
で行き、レンタカーを借り、知床ウ  
トロまで移動しました。宿泊は「ホ  
テル知床」。蟹の食べ放題が付いて  
いたので決めました。蟹の食べ放題  
では、蟹と格闘している間は無言が  
続き、不思議な雰囲気になり面白  
かったです。翌日は知床半島を海か  
ら見る事ができる観光船で周遊。  
まだ雪が残る山々は冬から春へと移  
り変わる季節の変化がきれいで良

この年は東京オリンピック、パラ  
リンピックが予定されており大変で  
ある。

まずは実施するか否か、実施の場  
合は観客を入れる入れない等を検討  
したが、結局は安全策を取って無観  
客で実施した。これは成功した。そ  
の他、各種のスポーツ、集会、観劇、  
映画等も入場制限を行った。

また、感染が発生しやすい飲食店  
においては時間制限、人数制限、遮

断壁の設置などを義務化した。

個人にあつては4月頃からワクチ  
ンの接種が高齢者から順番に始ま  
り、秋には2回目の接種が大体完了  
した。これにより第5波、第6波は  
減少していった。

何はともあれ、感染防止の第一は  
個人個人の自覚が大切である。



どおりでとてもおいしかったです。  
網走は有名な「網走監獄」に行き  
監獄を見学した後、監獄食A(さん  
ま定食)を頂きましたが、思ったよ  
りおいしかったです。

旭川は一番人気の「旭山動物園」  
へ行き動物と触れ合いましたが、個  
人的な感想ですが混んでいる割には  
思ったより感動は少なかったです。

旭川から少し離れている大雪山白  
金に宿泊するホテルに行く途中に道  
が混んでいる場所があり、看板を見  
ると「青い池」と書かれてありまし  
た。立ち寄ってみると名前負けして  
いて「青くない池」でした。後で調  
べると雪解けシーズンは青色が薄



中標津空港では牛のオブジェがお出迎え





まつて見えることがあるようです。美瑛には有名な観光スポット、「ケンとメリーの木」「セブンスターの木」「マイルドセブンの丘」「親子の木」

を見てきましたが、「マイルドセブンの丘」は木が抜かれていて、どこが「マイルドセブンの丘」なのか分からない状態だったのが残念です。

帰りは旭川から羽田までANAで帰りましたが、旭川空港で頂いたソフトクリームは濃い味でとてもおいしくて良かったです。

北海道は広いので今度は稚内方面に行きたいと思っているので、早くコロナが終息して欲しいと願っている今日この頃です。

## 私の青春時代

陽光シニアクラブ

堀 博通



82歳までの人生を振り返ってみると生まれた時代の昭和から、平成、

令和と生きてきましたが、よくここまで生きてきたと思います。

どの時代が最も楽しかったかと考



懐かしき船

の諸官庁への入港前、出港後の必要書類の提出や船長との仕事打ち合わせ、乗組員の外出、通院等の付き添いも重要な仕事です。思い出は多々ありますが、日中国交が回復したのは昭和47年ですが、それ以前に初めて大阪港に入

港した中国の船舶を担当しました。デッキの上は毛沢東のでっかい写真と満艦飾がはたためて他の船舶と比較して異彩を放っていました。船上で真つ赤な表紙の毛沢東語録を手渡されました。後で内容を読んでもみると「アメリカ帝国主義は張り子のトラ」と書いてありました。しばらく家の本箱に保管しましたが、いつの間になくしてしまいました。

た。金額にして500万以上金種別なのでかなり重く、沖の船に届けました。風の無い日は海も穏やかですが、一旦荒れると船に乗る時は2m以上の波のタイミングを見てタラップに飛び乗るスリルはなかなかもので、若いからできたと思います。落ちたら海難事故です。本船係の仕事は20歳後半に後輩に譲り、営業の仕事に移りました。青春時代に貴重な経験をしたことを懐かしく思い出します。



当時の堀さん